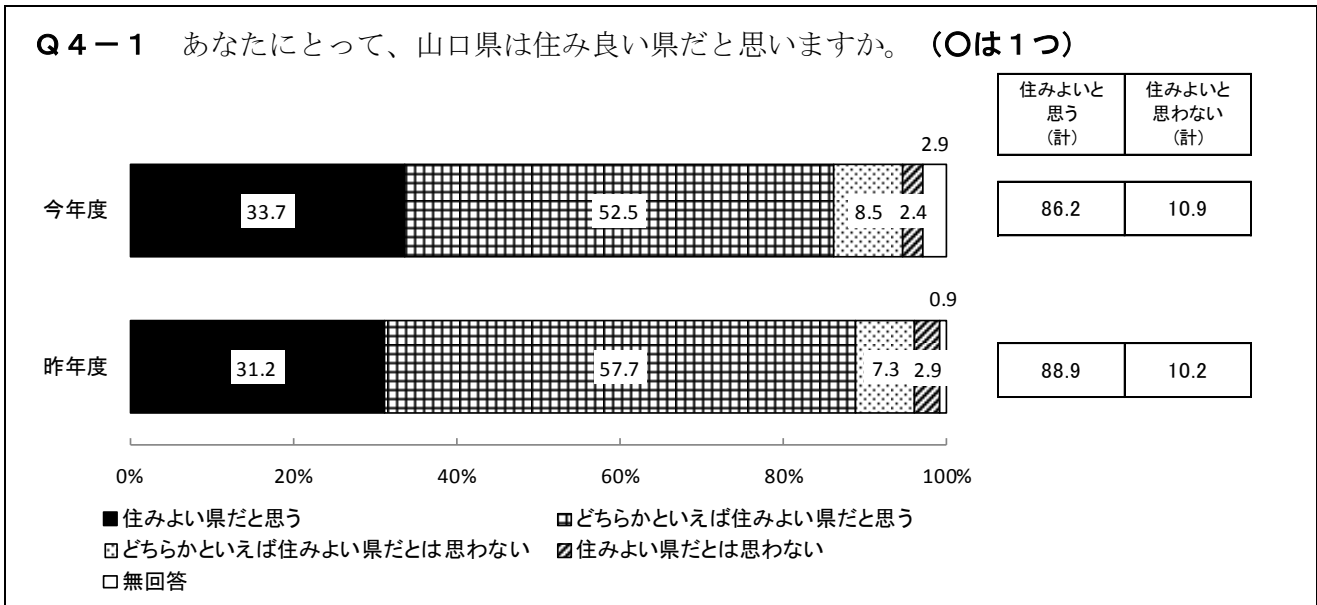


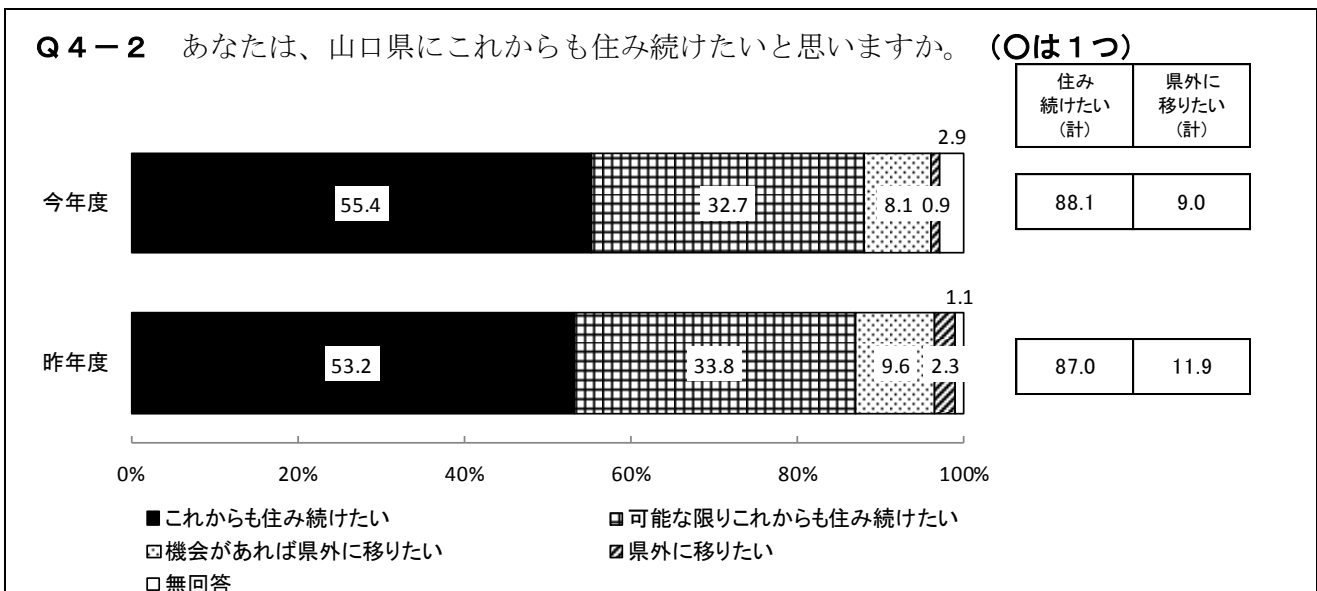
## 4. 県の取組に対する実感

### 4-1. 山口県の住み良さ



山口県の住み良さについて、「住み良い県だと思う」と「どちらかといえば住み良い県だと思う」を合わせた『住み良いと思う (計)』が 86.2%となっており、昨年度と比較すると、2.7 ポイント低下している。

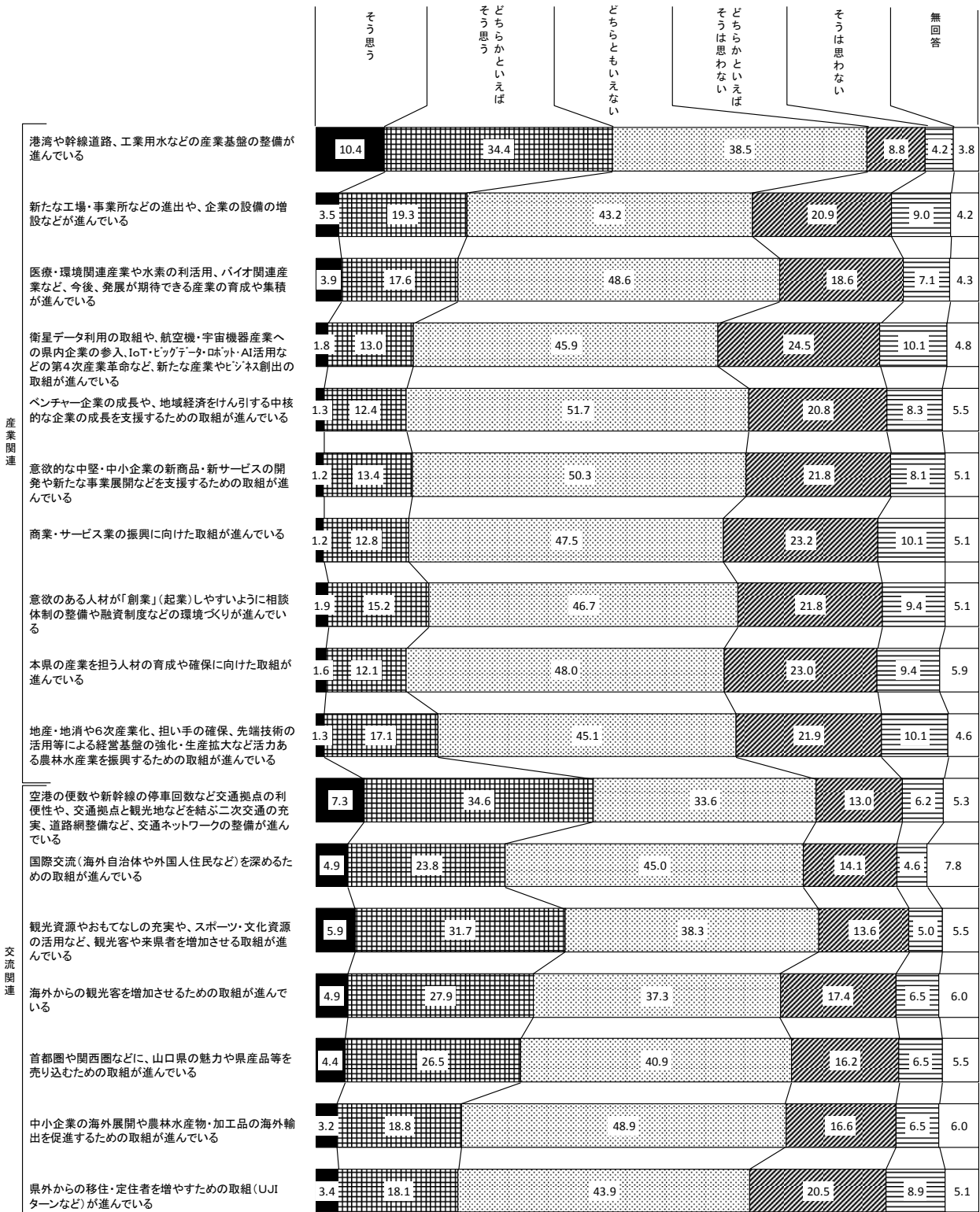
### 4-2. 今後の山口県への居住意向

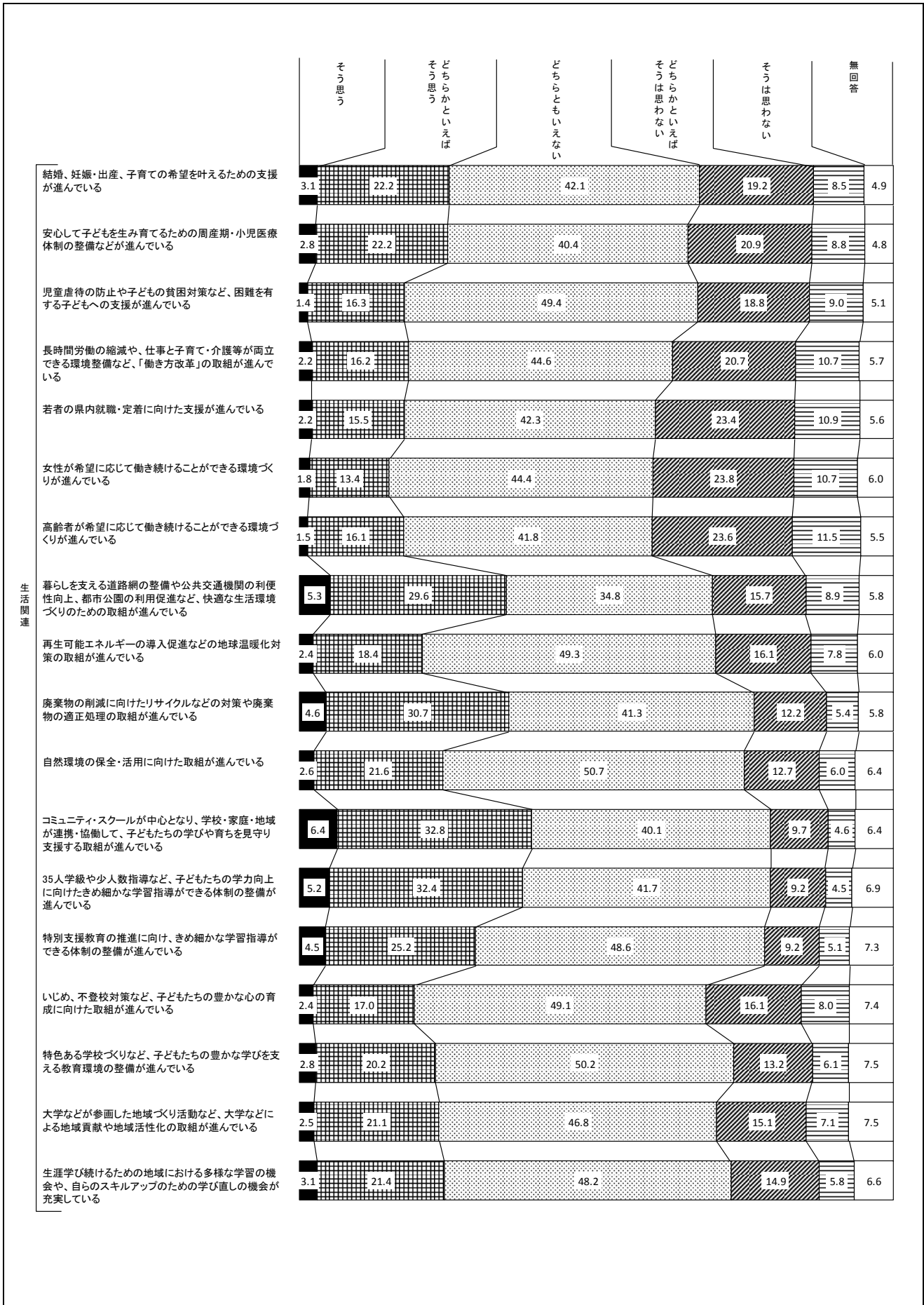


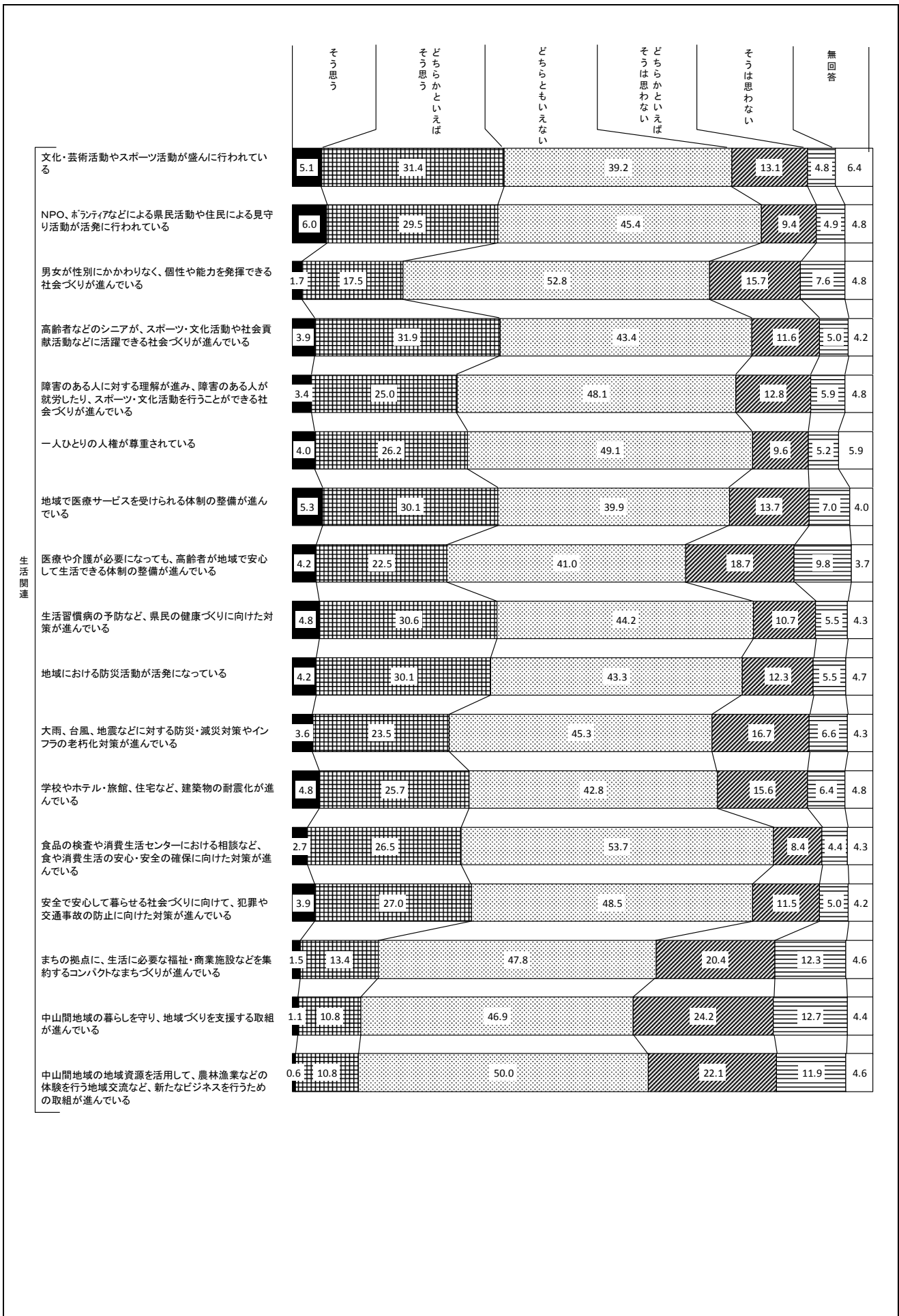
今後の山口県への居住意向について、「これからも住み続けたい」と「可能な限りこれからも住み続けたい」を合わせた『住み続けたい (計)』が 88.1%となっており、昨年度と比較すると、1.1 ポイント上昇している。

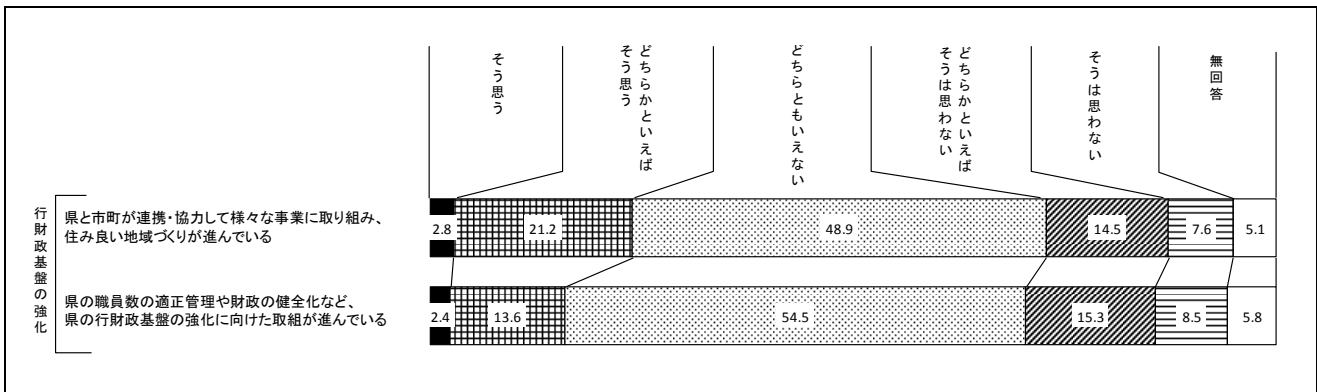
4-3. 県の取組に対する実感

Q4-3 「やまぐち維新プラン」では19のプロジェクトを掲げ重点的に施策を推進しています。これに関する県の施策について、あなたの実感についておたずねします。  
右ページも参考に、いずれか1つを○で囲んでください。(○はそれぞれ1つずつ)









県の取組に対する実感について、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『思う(計)』の割合は、【産業関連】分野の「港湾や幹線道路、工業用水などの産業基盤の整備が進んでいる」が44.8%、【交通関連】分野の「空港の便数や新幹線の停車回数など交通拠点の利便性や、交通拠点と観光地などを結ぶ二次交通の充実、道路網整備など、交通ネットワークの整備が進んでいる」が41.9%、【生活関連】分野の「コミュニティ・スクールが中心となり、学校・家庭・地域が連携・協働して、子どもたちの学びや育ちを見守り支援する取組が進んでいる」が39.2%などで高くなっている。

一方、「そうは思わない」と「どちらかといえばそうは思わない」を合わせた『思わない(計)』の割合は、【生活関連】分野の「中山間地域の暮らしを守り、地域づくりを支援する取組が進んでいる」が36.9%、「高齢者が希望に応じて働き続けることができる環境づくりが進んでいる」が35.1%、【産業関連】分野の「衛星データ利用の取組や、航空機・宇宙機器産業への県内企業の参入、IoT・ビッグデータ・ロボット・AI活用などの第4次産業革命など、新たな産業やビジネス創出の取組が進んでいる」が34.6%などで高くなっている。